

安芸陸の特徴

【小さなチーム】

マイナスはプラス

■少人数

- ・部員数は少ないが、施設・設備は充実している。一人が活動するスペースや時間が充分に取れる。
- ・個人個人に応じた対応が行いやすい。個別指導の充実。
- ・チームの一体感が深まる。

安芸陸ファミリー

■小規模運営

- ・小さなクラブ運営。全体に係る経費は生徒会クラブ運営費などで賄うことができる。部費徴収はない。
- ・保護者会や後援会などの組織はない。(活動や会費の徴収はない。)
- ・OB会は組織化されては不在だが、OB同士の活動は行われている。部への協力体制が整っている。
※「安芸陸に卒業はない。」学校を卒業してもチームの絆は深い。

■小規模学校

- ・「昔剣道、今陸上」安芸高を代表するクラブとして生徒や卒業生に希望を与えるチームとなっている。
- ・「小さくてもきらりと光る学校」の特色の一つとして役割を担っている。
※マスコミに取り上げられる機会も多い。
- ・中国大会以上の大会[選抜合宿]における宿泊費(1泊2食×宿泊数)及び遠征旅費の個人負担はない。
※「遠征費補助規程」(生徒会会計)及び「教育振興会会則」(PTA会計)による。

【軸のあるチーム】

一貫性・原理・原則

■つながる安芸陸

一貫した指導体制は今後も続く。安芸陸の過去・現在・未来はつながっている。

■軸を鍛える

「体幹」「ベースの技」「無意識」を鍛える。

■掲げる

- ・理念：『陸上競技を通して、社会貢献できる人間の育成』
- ・目標：日本一！
- ・目標設定・計画・ルーティン行動・整理・日誌・・・

継続こそ、力

【結果を出すチーム】

軌跡・基石・奇跡

■体・技・心へのアプローチ

安芸陸の体・技・心 「野生に進化」「コツ(骨)をつかむ」「自分を変える」

■念ずれば、花開く

念=今+心 理念・信念・執念・・・ 今を生きる心

100%の成功に向ける

■感謝の心

感謝の心が未知のエネルギーを生む。平常心を生む。人間性を養う。

原石を磨き、輝きを創りだす！